



ギャンブルドール

……こちらに……
いらっしやいましたか……

……せっかく……
お呼びしていただいたのに……

少し……お待たせ
してしまっただよう……
ですね……

アハハ

言われた通り……
ちやんと……
濡らして……

……きていますよ……

じかじか

……はい……
もちろんです……

……

.....ふんふんたしまふん.....

.....

~~~~~  
ふんふん

.....この通り.....  
.....ほら.....



かしこまりました……

……それでは……

……にゃん  
……にゃん  
……にゃん

……おち○ほを  
大きくするために……  
私のおっぱいで  
ご奉仕させて……  
ほしいにゃん……





・ ・ ・ これで ・ ・ ・ ・ ・  
きちんと挟めていると  
・ ・ ・ 思うのですが ・ ・ ・

・ ・ ・ そうですか ・ ・ ・ ・ ・  
・ ・ ・ それでは ・ ・ ・ ・ ・  
このまま ・ ・ ・ ・ ・  
刺激を与えさせて  
いただきます ・ ・ ・ ・ ・

ゴキゴキ

ゴキゴキ

・ ・ ・ ぎゅっ ・ ・ ・ ・ ・

・ ・ ・ ・ ・

まあ………  
すごいものですね………

……あつというまに  
……とても硬くなって  
しまいました………

……どうされました？

……何だか……  
ビクビクとして  
きました………

ビクビク  
ビクビク

ビクビク  
ビクビク

ビクビク  
ビクビク

ビクビク  
ビクビク



ゴクッ

ゴクッ!

ゴクッ

ゴクッ!

ゴクッ

ゴクッ

が  
。  
。  
。  
。  
。



.....あらあら  
.....これは.....

.....激しすぎましたか？

.....ところで  
.....まだ随分と.....  
お硬いままの  
ようですが.....？

ええ.....それでは.....  
いたしますか.....  
.....そうでなくては.....



.....

.....はい.....  
きちんと入った  
みたいです.....

ジメヘガ

それでは.....  
動いても.....  
良いですね.....??

ズブズブ  
ズブズブ

.....ふつつか者ですが  
.....よろしくお願い致します.....



。。。。先程。。。。  
あれだけ出された  
ばかりなのに。。。。

まだまだ。。。。  
こんなに大きくなって。。。。  
硬いなんて。。。。  
素敵ですよ。。。。

ええ。。。。心配  
なさらないで。。。。  
下さい。。。。

こんなにされてしまったては  
。。。。私の臍内も。。。。  
言われるまでもなく。。。。

ズシューッ

ズシューッ

ぷるんっ

ズシューッ

ズシューッ

ズシューッ

ズシューッ

ぷるんっ



絞ってしまいます.....

カクカク

ゴキウゴキウ

ゴキウゴキウ

ゴキウゴキウ

ゴキウゴキウ

ああ。。。。  
こんなにかくさん。。。。  
膣内に。。。。

。。。。素晴らしいです。。。。  
。。。。しかし。。。。

まだまだ。。。。  
こんなものでは。。。。  
ない。。。。ですよね。。。。？  
現にまだまだ。。。。  
元気なようですし。。。。

さあ。。。。。。  
イキ狂いましょう。。。。

ツン！  
ツン！  
ツン！  
ツン！  
ツン！  
ツン！  
ツン！  
ツン！



……せつと……早く……？

……ちっ……  
わかったよ……  
いちいちうるさいわねえ……

……ちよっと……  
何か……  
湿ってきてるんだけど……

まだ……出すんじゃないわよ……  
何の為に大きく  
してるのか……





おまじない

おまじない

おまじない

わからなくなる……。



。。。ちよつと。。。  
何。。。人のパンツ。。。  
ドロドロにしてくれてんのよ。。。。

。。。履きなおすつて。。。？  
。。。これを。。。？

。。。まあ、良いわ。。。。

え。。。？  
。。。わかったよ。。。。  
。。。全く。。。。  
人使いが荒い。。。。

ハズハズ  
ぴゅっ  
ハズハズ  
ハズハズ  
ハズハズ  
ハズハズ

。。。。ええ

。。。。大丈夫よ。。。。

。。。。入ったわ。。。。

ズシューッ!

ズ。。。。

ズ。。。。

。。。。そろそろ。。。。  
。。。。昼休みも終わるんだから。。。。  
。。。。はやくしてよね。。。。

。。。。わかってる。。。。

。。。。このまま大人しく

。。。。してれば。。。。

。。。。良いんでしょ。。。。

ガッ

。。。。いいから。。。。  
。。。。はやく。。。。  
。。。。はじめなさいよ。。。。

ペロッ

。。。。随分。。。。  
激しく擦り付けて  
くるわね。。。。

ほんと。。。。無駄に  
大きすぎるのよ。。。。  
アンタのは。。。。

。。。一緒にイク。。。？

ズルッズルッ

ゴッゴッ

ゴッゴッ

ズルッ

ガッ

ゴッゴッ

ゴッゴッ

そんなこと。。。。  
言われても。。。。  
私はまだ全然。。。。

ガッガッ





ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわんぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわんぐわんぐわん

あ

。。。勝手に  
。。。いってんじや  
ないわよ。。。。

。。。私は。。。  
。。。まだ。。。いって  
ないわよ。。。。

。。。もう一回。。。？

どぽっ

ズグツ

ズグツ

ズグツ

ズグツ

ズグツ

。。。ちっ  
。。。仕方ない  
。。。継続よ。。。。

・ ・ ・ はいはい ・ ・ ・  
今度は私が ・ ・ ・  
動いてすれば ・ ・ ・  
良いんでしょ ・ ・ ・

イキそうになったら ・ ・ ・  
言えって ・ ・ ・ ?  
・ ・ ・ わかったよ ・ ・ ・

ずぶ

ずぶずぶ

ずぶどっ

ぼーっ

・ ・ ・ そのかわり ・ ・ ・  
自分のペースで ・ ・ ・  
やらせてもらう ・ ・ ・

とはいえ ・ ・ ・  
アンタも少しは ・ ・ ・  
腰 ・ ・ ・ 動かし  
なさいよね ・ ・ ・

・ ・ ・ どのお ・ ・ ・  
わかる ・ ・ ・ ?  
・ ・ ・ 奥にしつかり ・ ・ ・  
当たってるわよ ・ ・ ・

そうよ ・ ・ ・  
これならイクとき ・ ・ ・  
しつかり膈内に出せるってワケ ・ ・ ・

「ドネユユ」

「ドネユユ」

「ドネユユ」

「ドネユユ」

「ドネユユ」

「ドネユユ」

「ドネユユ」

・ ・ ・ ほら ・ ・ ・ どんどん  
スピードあげて  
いくわよ ・ ・ ・  
・ ・ ・ ピクピクさせてんじゃ  
ないわよ ・ ・ ・

出そう ・ ・ ・ ?  
わかった ・ ・ ・  
それなら ・ ・ ・  
このまま思いつきり  
擦り続けて ・ ・ ・

「ドネユユ」

「ドネユユ」

「ドネユユ」

「ドネユユ」



絞めつける...

ぎんっ

ゴゴゴ

ぎんっ

ゴゴゴ

ドムドム

ドムドム

ドムドム

ドムドム



・ ・ ・ ・ ・  
見てのとおりよ ・ ・ ・ ・ ・  
アンタもいったし ・ ・ ・ ・ ・  
私も ・ ・ ・ ・ ・  
いった ・ ・ ・ ・ ・

・ ・ ・ ・ ・ これで  
・ ・ ・ ・ ・ 満足 ・ ・ ・ ・ ・ ?  
・ ・ ・ ・ ・ そう。

じょろろろろろろろろろろ

じよわあっ  
ゴロ

ゴロ

かぐんっ

ぼーっ

カ

かぐんっ

まあ ・ ・ ・ ・ ・ 良いわ ・ ・ ・ ・ ・  
もうとっくに ・ ・ ・ ・ ・  
昼休みも終わってる ・ ・ ・ ・ ・

どうせサボりに  
なってるんだから ・ ・ ・ ・ ・  
・ ・ ・ ・ ・ このまま  
・ ・ ・ ・ ・ 続けても  
問題ないわね ・ ・ ・ ・ ・

．．．．．ほら  
．．．これで．．．  
どうかしら．．．。

「こうすれば．．．  
「こ」．．．．．  
舐めやすいでしょう．．．？

ゴト

ゴト

＝

．．．大丈夫よ．．．  
「こ」なら．．．誰にも  
見つかりはしないわ．．．。

．．．それに．．．  
そんなこと．．．  
どうでもいいでしょう？  
気にする必要が  
あって．．．？

・ ・ ・ ・ ・ 良いわ ・ ・ ・  
その調子で ・ ・ ・  
しつかり舐めて  
ちようだい ・ ・ ・

・ ・ ・ なるほど ・ ・ ・  
これは ・ ・ ・  
思っていたよりも ・ ・ ・  
心地良いものね ・ ・ ・

ちやつ

びゅん

じゅん  
じゅん  
じゅん

あら ・ ・ ・ ?

どんどん ・ ・ ・

舌の動きが ・ ・ ・

はやくなっていくわ ・ ・ ・

なんだか ・ ・ ・

くすぐったいわね ・ ・ ・

そんなに ・ ・ ・

そこばかり ・ ・ ・

刺激していると ・ ・ ・

ズツズツズツズツ

ズツズツズツズツ

ズツズツズツズツ

ズツズツズツズツ

グッ

ズツ

ズツ



.....ほら  
.....だから.....  
.....言っただでしょう.....？

.....どうかしら.....？

口に合うと  
良いのだけれど.....。

.....

.....さてと.....  
それじゃ次は.....



うふんうふんうふん

うふんうふん

うふん

うふん

うふん

びんざ

.....そうね.....  
.....今度は貴方のモノを.....  
.....舐めてみよう.....  
かしら.....?

.....ねえ.....

良いでしょう.....?

どんな味が.....

するのかしら.....

楽しみだわ.....

。。。。なるほど。。。。  
これは。。。。

口に入れてみると。。。。  
思っていた以上の  
サイズに感じるわね。。。。  
んぐっ。。。。

ちゅぽっ

がしっ

。。。。それじゃ  
。。。。貴方のモノを。。。。  
。。。。味わってみよう  
。。。。かしら。。。。？

。。。。むぐっ。。。。

ちゅっ。。。。

じゅっ！。。。。じゅるるるっ！

。。。。んむっ。。。。

。。。。気持ちが良い。。。。？

。。。。あら、そう。。。。

。。。。という「とは。。。。

「うやうやして睡めて

あけると。。。。

出るのかしら。。。。？

んぐっ

じゅっ！

じゅっ！

ぼ

んぐっ

じゅっ！

じゅっ！

んぐっ。。。。  
出そう。。。。  
ですって。。。。？  
何を我慢。。。。  
しているのかしら。。。。？

味を確かめるために。。。。

やっっているのだから。。。。

早く出しなさい。。。。

んぐっ



！！

ジュン...！

ジュン

ジュン

ジュン

ジュン

ジュン

ジュン



。。。ふん。。。。

大した味でもないものね。。。。

ゴブドゴブド

グピピッ

バンバンバン

。。。もう良いわ。。。  
それじゃ。。。  
いつもどおり。。。。

。。。はじめましょうか。。。？

.....さあ.....  
繋がったわ.....。

へえ.....? 挿れたら.....  
さつきよりも.....さらに  
硬くなっているきがするわね.....。

**ガムッ**

.....別に締めつけてなんて  
.....ないわ.....。

貴方のが大きいから.....

そう感じるだけでしょっ.....?

そんなことより.....

早くはじめなさい.....

**ガムッ**

**ズリャリャリャ**

**ズリャリャ**

**ムネッ**

**ムネッ**

..... 貴方..... 本当に簡単に.....  
..... 奥に届かせてくるわね.....  
そんなに私の子宮に.....  
出したくてたまらないのかしら.....?  
..... 面白いわ。

かぐんっ

かぐんっ

膣内に射精しなさい  
搾り取ってあげるわ

..... いいから黙って出せよ.....

ピュッ

ピュッ

ピュッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ



ゴゴゴゴ

ビュッ  
ゴッ

……あら……これは随分

……凄いやね……

まだ……こんなに脈をうって

……本当に……

遠慮がない……

がくんっ

パンッ

……？

何を止まって……

いるのかしら……？

出し終えたなら……再開してちょうだい……

……私は……まだ達していないのだから……

パンッ

パンッ

ズンッ

ズンッ

ズンッ

ズンッ

ズンッ

。。。。ああ  
。。。。そうだ。。。。

。。。。もうすぐ。。。。  
会議だからな。。。。

それまでに。。。。  
終われば。。。。  
問題ない。。。。

。。。。そうか。。。。  
ならば。。。。出来るだけ。。。。  
しめつけさせて  
もらおう。。。。

じゅわん  
じゅわん  
じゅわん  
じゅわん

いや……別に  
かまわない……  
が……そんな  
ペースでは……

……何度も奥に……  
当たっているぞ……

ゴッゴッ

ジュッ

ピッピッ  
ピッピッ  
ピッピッ  
ピッピッ  
ピッピッ

ジュッ

ジュッ

ゴッ

ジュッ

……硬いな……  
……今日は……  
昨日よりも……  
さらに……  
会議があるとは  
言ったが……  
最初から……  
動きが激しいな……

随分と



ゴキョウゴキョウゴキョウ

ぱんぱん

ゴキョウゴキョウ

.....



ンヘカニ

。。。そうだな。。。

。。。どうやら。。。  
まだ。。。時間に余裕が  
あるようだ。。。。

ムハ

キチキチ  
ムムムム  
ムムムム  
ムムムム

もう少しだけなら。。。  
継続できるだろう。。。。

。。。どうする？

。。。私は。。。。

どちらでもかまわない。。。。

。。。そうか

わかった。。。。

。。。。挿れやすい。。。。？  
当然だろう。。。。  
もう十分に。。。。  
濡れているのだからな。。。。

。。。。それよりも  
射精をしたばかりだと  
いうのに。。。。先程と全く  
。。。。大きさが変わって  
いないぞ。。。。

そうか。。。。  
そういうものなのか。。。。  
良くわからないが。。。。  
わかった。。。。

それで。。。。私は  
どうすればいい。。。。？  
このまま大人しく。。。。  
。。。。しめつける。。。。  
いいだろう。。。。

。。。。ムキ。。。。

。。。。ムキ。。。。

。。。。ムキ。。。。

。。。。ムキ。。。。

。。。。ムキ。。。。



。。。。イクのか。。。。？  
わかった。。。。  
いいだろ。。。。

ああ。。。。  
そういうことだ。。。。  
。。。。気持ちが良いと  
言っている。。。。

JINJI  
ゴウゴウ

JINJI  
ゴウゴウ

JINJI  
ゴウゴウ

JINJI

ゴウゴウ

ゴウゴウ  
ゴウゴウ

。。。。随分と。。。。  
私の弱い所ばかり。。。。  
突いてくるな。。。。  
。。。。わざとか。。。。？

。。。。  
。。。。大人しく  
してはいるが。。。。



ゴキウゴキウ

ゴキウゴキウ

ゴキウ

ゴキウゴキウ

ゴキウ

ゴキウ

ゴキウ

ゴキウ

ゴキウ

.....

.....





ぴん

.....  
.....  
.....  
出したものだ.....  
.....  
随分と.....  
.....  
.....

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

スト

・・・垂らさずに帰るのは・・・

??!

。。。難しそうだ。。。。



.....まあいい.....

急いで.....  
戻らなければ.....  
ならない.....

はっ！

はっ！

.....思っていたよりも.....  
長引いてしまったからな.....



.....何だ？

.....明日も  
か.....。

ガクッ  
ガクッ

ぽっ

ピピッ

ピッ

.....わかった.....

.....また.....  
明日.....













































































































……こちらに……  
いらっしやいましたか……

……せっかく……  
お呼びしていただいたのに……

少し……お待たせ  
してしまっただよう……  
ですね……

アハハ

言われた通り……  
ちやんと……  
濡らして……

……きていますよ……

じかじか

……はい……  
もちろんです……

……

.....

.....

.....

.....

.....  
この通り  
ほら

.....



かしこまりました……

……それでは……

……にゃん  
……にゃん  
……にゃん

……おち○ほを  
大きくするために……  
私のおっぱいで  
ご奉仕させて……  
ほしいにゃん……



・ ・ ・ これで ・ ・ ・ ・ ・  
きちんと挟めていると  
・ ・ ・ 思うのですが ・ ・ ・

・ ・ ・ そうですか ・ ・ ・ ・ ・  
・ ・ ・ それでは ・ ・ ・ ・ ・  
このまま ・ ・ ・ ・ ・  
刺激を与えさせて  
いただきます ・ ・ ・ ・ ・

ゴキゴキ

ゴキゴキ

・ ・ ・ むんげん ・ ・ ・ ・ ・

・ ・ ・ ・ ・

まあ……  
すごいものですね……

……あつというまに  
……とても硬くなって  
しまいました……

……どうされました？

……何だか……  
ビクビクとして  
きました……

ビクビク  
カマエ  
カマエ

カマエ  
カマエ  
カマエ

ビクビク



ゴクッ

ゴクッ!

ゴクッ

ゴクッ!

ゴクッ

ゴクッ

が  
。  
。  
。  
。  
。



.....あらあら  
.....これは.....

.....激しすぎましたか？

.....ところで  
.....まだ随分と.....  
お硬いままの  
ようですが.....？

ええ.....それでは.....  
いたしますか.....  
.....そうでなくては.....



.....

..... はい.....  
きちんと入った  
みたいです.....

ジメヘガ

それでは.....  
動いても.....  
良いですね.....?

ズブズブ  
ズブズブ

.....ふつつか者ですが  
.....よろしくお願い致します.....



。。。。先程。。。。  
あれだけ出された  
ばかりなのに。。。。

まだまだ。。。。  
こんなに大きくなって。。。。  
硬いなんて。。。。  
素敵ですよ。。。。

ええ。。。。心配  
なさらないで。。。。  
下さい。。。。

こんなにされてしまったては  
。。。。私の臍内も。。。。  
言われるまでもなく。。。。

ズシューッ

ズシューッ

ぷるんっ

ズシューッ

ズシューッ

ズシューッ

ぷるんっ



絞ってしまいます.....

ああ。。。  
こんなにかくさん。。。  
膣内に。。。。

。。。素晴らしいです。。。  
。。。しかし。。。

まだまだ。。。  
こんなものでは。。。  
ない。。。ですね。。。？  
現にまだまだ。。。  
元気なようですし。。。。

さあ。。。  
イキ狂いましょう。。。。

ゴッゴッ  
ゴッゴッ  
ゴッゴッ  
ゴッゴッ  
ゴッゴッ



……せつと……早く……？

……ちゅ……ちゅ……  
わかったよ……  
いちいちうるさいわねえ……

……ちよつと……  
何か……  
湿ってきてるんだけど……

まだ……出すんじゃないわよ……  
何の為に大きく  
してるのか……

ムヒッ  
ムヒッ  
ムヒッ  
ムヒッ  
ムヒッ  
ムヒッ  
ムヒッ  
ムヒッ



おまじない

呪文

魔法

わからなくなる……。



。。。ちよつと。。。  
何。。。人のパンツ。。。  
ドロドロにしてくれてんのよ。。。。

。。。履きなおすつて。。。？  
。。。これを。。。？

。。。まあ、良いわ。。。。

え。。。？  
。。。わかったよ。。。。  
。。。全く。。。。  
人使いが荒い。。。。

ハズハズ  
ぴゅっ  
ハズハズ  
ハズハズ  
ハズハズ  
ハズハズ

。。。。ええ

。。。。大丈夫よ。。。。

。。。。入ったわ。。。。

ズジュッ!

ズ。。

ズ。。

。。。。そろそろ。。。。  
。。。。昼休みも終わるんだから。。。。  
。。。。はやくしてよね。。。。

。。。。わかってる。。。。

。。。。このまま大人しく。。。。

。。。。してれば。。。。

。。。。良いんでしょ。。。。

ガッ

。。。。いいから。。。。  
。。。。はやく。。。。  
。。。。はじめなさいよ。。。。

ペロッ

。。。。随分。。。。  
激しく擦り付けて  
くるわね。。。。

ほんと。。。。無駄に  
大きすぎるのよ。。。。  
アンタのは。。。。

。。。一緒にイク。。。？

ズルッズルッ

ゴッゴッ

ゴッゴッ

ズルッ

ガッ

ゴッゴッ

ゴッゴッ

そんなこと。。。。  
言われても。。。。  
私はまだ全然。。。。

ガッ

ガッ





かんたん

はな

あ

ニ

ゴムンゴムン

ニ

ニ

ニ

ニ

.....

.....

。。。勝手に  
。。。いってんじや  
ないわよ。。。。

。。。私は。。。  
。。。まだ。。。いって  
ないわよ。。。。

。。。もう一回。。。？

どぽっ

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

。。。ちっ  
。。。仕方ない  
。。。継続よ。。。



・ ・ ・ はいはい ・ ・ ・  
今度は私が ・ ・ ・  
動いてすれば ・ ・ ・  
良いんでしょ ・ ・ ・

イキそうになったら ・ ・ ・  
言えって ・ ・ ・ ?  
・ ・ ・ わかったよ ・ ・ ・

ずぶ

ずぶずぶ

ずぶっ

ぼーっ

・ ・ ・ そのかわり ・ ・ ・  
自分のペースで ・ ・ ・  
やらせてもらう ・ ・ ・

とはいえ ・ ・ ・  
アンタも少しは ・ ・ ・  
腰 ・ ・ ・ 動かし  
なさいよね ・ ・ ・

・ ・ ・ どの  
わかる ・ ・ ・ ?  
・ ・ ・ 奥にしつかり  
当たってるわよ ・ ・ ・

そうよ ・ ・ ・  
これならイクとき  
しつかり膈内に出せるってワケ ・ ・ ・

ドネユユ

ドネユユ

ピロピロ

ドネユユ

ガッ

かへん

ピロピロ

・ ・ ・ ほら ・ ・ ・ どんどん  
スピードあげて  
いくわよ ・ ・ ・  
・ ・ ・ ピクピクさせてんじゃ  
ないわよ ・ ・ ・

出そう ・ ・ ・ ?  
わかった ・ ・ ・  
それなら ・ ・ ・  
このまま思いつきり  
擦り続けて ・ ・ ・

かへん

かへん

ガッ

絞めつける...

ぎんっ

はもよん

ぎんっ

はもよん

はもよん

はもよん

はもよん

はもよん

はもよん



・ ・ ・ ・ ・  
見てのとおりよ ・ ・ ・ ・ ・  
アンタもいったし ・ ・ ・ ・ ・  
私も ・ ・ ・ ・ ・  
いった ・ ・ ・ ・ ・

・ ・ ・ ・ ・ これで  
・ ・ ・ ・ ・ 満足 ・ ・ ・ ・ ・ ?  
・ ・ ・ ・ ・ そう。

じょろろろろろろろろろろ

じよわあっ  
ゴロ

ゴロ

かぐんっ

ぼーっ

カ

かぐんっ

まあ ・ ・ ・ ・ ・ 良いわ ・ ・ ・ ・ ・  
もうとっくに ・ ・ ・ ・ ・  
昼休みも終わってる ・ ・ ・ ・ ・

どうせサボりに  
なってるんだから ・ ・ ・ ・ ・  
・ ・ ・ ・ ・ このまま  
・ ・ ・ ・ ・ 続けても  
問題ないわね ・ ・ ・ ・ ・

．．．．．ほら  
．．．これで．．．  
どうかしら．．．。

「こうすれば．．．  
「こ」．．．．．  
舐めやすいでしょう．．．？

ゴト

ゴト

＝

．．．大丈夫よ．．．  
「こ」なら．．．誰にも  
見づかりはしないわ．．．。

．．．それに．．．  
そんなこと．．．  
どうでもいいでしょう？  
気にする必要が  
あって．．．？

・ ・ ・ ・ ・ 良いわ ・ ・ ・  
その調子で ・ ・ ・  
しつかり舐めて  
ちようだい ・ ・ ・

・ ・ ・ なるほど ・ ・ ・  
これは ・ ・ ・  
思っていたよりも ・ ・ ・  
心地良いものね ・ ・ ・

ちやつ

びゅん

じゅん  
じゅん  
じゅん

あら ・ ・ ・ ?

どんどん ・ ・ ・

舌の動きが ・ ・ ・

はやくなっていくわ ・ ・ ・

なんだか ・ ・ ・

くすぐったいわね ・ ・ ・

そんなに ・ ・ ・

そこばかり ・ ・ ・

刺激していると ・ ・ ・

.....ほら  
.....だから.....  
.....言っただでしょう.....?  
.....どうかしら.....?  
口に合うと  
良いのだけれど.....

ゴクッ

ゴクッ

ゴクッ  
ゴクッ  
ゴクッ  
ゴクッ

ゴクッ

ゴクッ

ゴクッ

ゴクッ

.....  
.....  
.....  
.....  
.....

.....さてと.....  
それじゃ次は.....

うんうんうんうん  
うんうんうん

うん  
うん

びん

びん

.....そうね  
.....今度は貴方のモノを  
.....舐めてみよう  
かしら.....?

.....ねえ.....  
.....良いでしょう.....?  
.....どんな味が  
.....するのかしら.....  
.....楽しみだわ.....

。。。。なるほど。。。。  
これは。。。。  
口に入れてみると。。。。  
思っていた以上の  
サイズに感じるわね。。。。  
んぐっ。。。。

ちゅぽっ

がしっ

。。。。それじゃ  
。。。。貴方のモノを。。。。  
。。。。味わってみよう  
。。。。かしら。。。。？

早く出しなさい……

味を確かめるために……  
 やっているのだから……  
 出そう……  
 ですって……?  
 何を我慢……  
 しているのかしら……?

ぐいっ

じやぶっ！

じやぶっ！

がくっ

ぼ

じやぶっ！

じやぶっ！

じやぶっ！

ちゅっ……むぐっ……  
 じゅっ！……じゅるるっ！……  
 ……んむっ……  
 ……気持ちが良い……？  
 ……あら、そう……  
 ……という「とは」……  
 ……「うやって」……  
 ……あけると……  
 ……出るのかしら……？



！！

ジュン...！

ジュン

ジュン

ジュン

ジュン

ジュン

ジュン



。。。ふん。。。。

大した味でもないものね。。。。

ゴブゴブ

グビグビ

バンバン

。。。もう良いわ。。。  
それじゃ。。。  
いつもどおり。。。。

。。。はじめてみましょうか。。。？

・・・さあ・・・  
繋がったわ・・・。

へえ・・・？挿れたら・・・  
さつきよりも・・・さらに**がっ**  
硬くなっているきがするわね・・・。

・・・別にしめつけてなんて  
・・・ないわ・・・。

貴方のが大きいから・・・。

そう感じるだけでしょっ？

そんなことより・・・。

早くはじめなさい・・・。

**がっ**

**ずり**

**ずり**

**ズン**

**ズン**

。。。。貴方。。。本当に簡単に。。。。  
。。。。奥に届かせてくるわね。。。。  
そんなに私の子宮に。。。。  
出したくてたまらないのかしら。。。。？  
。。。。面白いわ。

かぐんっ

かぐんっ

膣内に射精しなさい  
搾り取ってあげるわ

。。。。いいから黙って出せよ。。。。

ピュッ

ピュッ

ピュッ

ズッ  
ズッ  
ズッ  
ズッ  
ズッ  
ズッ  
ズッ  
ズッ  
ズッ  
ズッ



ゴッゴッ  
ゴッゴッゴッ  
ゴッゴッ  
ゴッゴッ

……あら……これは随分

……凄いやね……

まだ……こんなに脈をうって

……本当に……

遠慮がない……

がくんっ

パンッ

……？

何を止まって……

いるのかしら……？

出し終えたなら……再開してちょうだい……

……私は……まだ達していないのだから……

パンッ

パンッ

ズンッ

ズンッ

ズンッ

ズンッ

ズンッ

。。。。ああ  
。。。。そうだ。。。。

。。。。もうすぐ。。。。  
会議だからな。。。。

それまでに。。。。  
終われば。。。。  
問題ない。。。。

。。。。そうか。。。。  
ならば。。。。出来るだけ。。。。  
しめつけさせて  
もらおう。。。。

じゅわん  
じゅわん  
じゅわん  
じゅわん

……何度も奥に……  
当たっているぞ……  
いや……別に……  
かまわない……  
が……  
そんなペースでは……

「ジャウパン！」

「ゴキッ！」

「ジャウパン！」

「ゴキッ！」  
「ゴキッ！」  
「ゴキッ！」  
「ゴキッ！」  
「ゴキッ！」  
「ゴキッ！」  
「ゴキッ！」  
「ゴキッ！」  
「ゴキッ！」  
「ゴキッ！」  
「ゴキッ！」  
「ゴキッ！」  
「ゴキッ！」  
「ゴキッ！」  
「ゴキッ！」  
「ゴキッ！」

「ジャウパン！」

「ジャウパン！」

「……硬いな……」  
「……今日は……」  
「……昨日よりも……」  
「……さらに……」  
「……会議があるとは……」  
「……言ったが……」  
「……最初から……」  
「……動きが激しいな……」  
「……随分と……」

ゴムルルルルル

ぱんぱん

ムムムム

あーっわーっわーっ







。。。。挿れやすい。。。。？  
当然だろう。。。。  
もう十分に。。。。  
濡れているのだからな。。。。

。。。。それよりも  
射精をしたばかりだと  
いうのに。。。。先程と全く  
。。。。大きさが変わって  
いないぞ。。。。

そうか。。。。  
そういうものなのか。。。。  
良くわからないが。。。。  
わかった。。。。

それで。。。。私は  
どうすればいい。。。。？  
このまま大人しく。。。。  
。。。。しめつける。。。。  
いいだろう。。。。

ピュンピュン  
ピュンピュン  
ピュンピュン

ピュン。。。。





ゴッ  
パツッ  
プツッ  
ガッ

ゴッ  
パツッ  
プツッ  
ガッ

プツッ

プツッ

パツッ

.....

.....

ゴッ  
パツッ  
プツッ  
ガッ

ゴッ  
パツッ  
プツッ  
ガッ



.....「お母さんの量」.....

スッ

ぴん

.....  
.....随分と.....  
出したものだ.....

……垂らさずに帰るのは……

???

……難しいぞうだ……



.....まあいい.....

急いで.....  
戻らなければ.....  
ならない.....

はっ！

はっ！

.....思っていたよりも.....  
長引いてしまったからな.....



.....何だ？

.....明日も  
.....か.....

ガクッ  
ガクッ

ぽっ  
ぽっ

ピピッ  
ピピッ

ピッ  
ピッ

.....わかった.....

.....また.....  
.....明日.....











































































































